

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、2,444件（205種類）であり、このうち特に件数の多かったものは、「小規模作業所等成人期障害者対策に関する請願」184件、「非営利の芸術団体・市民文化団体の法人制度の実現等に関する請願」145件、「住宅金融専門会社の不良債権処理方策の撤回に関する請願」109件、「建設省の定員の大幅増員に関する請願」104件などであった。

各委員会への付託件数は、内閣313件、地方行政3件、法務282件、外務33件、大蔵40件、文教146件、厚生586件、農林水産21件、商工140件、運輸141件、通信31件、労働29件、建設239件、予算64件、議院運営37件、科学技術1件、災害対策4件、選挙制度1件、沖縄・北方4件、中小企業5件、国会移転10件、金融問題312件であった。

取り下げられた請願は2件（付託前1件、付託後1件）であった。

請願者の総数は1,506万5,887人に上っている。

「住宅金融専門会社の不良債権処理方策の撤回に関する請願」外277件は、当初大蔵委員会に付託したが、5月24日に金融問題等に関する特別委員会が設置され、6月10日に「特定住宅金融専門会社の債権債務の処理の促進等に関する特別措置法案（閣法第35号）」外5案が金融問題等に関する特別委員会に付託されたため、同日、同委員会に付託変更した。

請願書の紹介提出期限については、6月4日の議院運営委員会理事会において会期終了日の8日前の同月11日までと決定された。

6月18日、各委員会において請願の審査が行われ、9委員会において545件（25種類）の請願が採択すべきものと決定された。次いで19日の本会議において「軍人恩給改定に関する請願」外544件が採択され、即日内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は、22.3%であり、また種類別の採択率（採択数／付託数）は、12.2%であった。